

大型店の空フロアにコミュニティスペースを設置し  
まちの賑わいと新たなコミュニティが創出

## 宮崎商工会議所

機関名	宮崎商工会議所		
所在地	宮崎県宮崎市橘通東1丁目8番11号		
電話番号	0985-22-2161		
地域概要	(1)管内人口	306千人	(2)管内商店街数
事業の対象となる 商店街の概要	(1)商店街数	8商店街	(2)会員数
	(3)空店舗率	12.0%	(4)大型店空き店舗数
商店街の類型	1.超広域型商店街	2.広域型商店街	3.地域型商店街
	4.近隣型商店街		

### 【事業名と実施年度】

平成15年度 コミュニティ施設活用商店街活性化事業（複合施設）

・コミュニティスペース提供事業

総事業費 14,950千円

### 【事業実施内容】

#### 1. 背景

宮崎市は、九州の東南部太平洋岸に位置し、温暖な気候風土に恵まれ「太陽と緑」に象徴される南国的色彩に富んだ都市である。日南海岸国定公園に属する青島をはじめとする自然景観や、神話と伝説に基づく歴史、文化等様々な資源を有し、県内外から年間610万人を超える観光客が訪れている。

また、本市は南九州における政治・経済・文化の中心的役割を担ってきており、平成10年4月1日には中核市に移行し、より市民に密着した市政を目指すとともに、宮崎県の県都及び中核都市としてふさわしいまちづくりを推進している。

一方中心市街地は、市民の生活の中心であるとともに、宮崎県の中心市街地として商業・サービス業の中心的な役割を担ってきた。しかし、近年は居住人口の減少と高齢化の進行の他、空き地・空き店舗の増加や、郊外への大型店の出店による中心市街地内大型店の売場面積割合の著しい低下等により、人や自転車の通行量が激減する等空洞化が目立ってきている。

そのため宮崎商工会議所では、平成12年度「チャレンジショップ事業」、平成13年度「まちなか情報拠点整備事業（空き店舗を利用した情報拠点の整備）」、平成14年度「まちなかプレイパーク事業（NPO法人等と連携した子どもが学んで遊べる拠点づ



宮崎市の位置  
(宮崎市役所HPより)

くり）」を実施して、中心市街地の賑わいの再生や来街者の利便性向上に努めてきた。平成15年度においては、来街者の利便性の更なる向上とコミュニティ機能の強化を目的として、以下の事業を実施することとした。

## 2. 事業内容

平成14年2月1日、これまで中心市街地の核の一つを担っていた壽屋宮崎店が本部壽屋の民事再生法適用申請により全館休業となり、通行量が激減し周辺商店街への影響は深刻な事態となった。そのため、平成15年3月14に地元商店街の商業者もテナントとして参加し、壽屋宮崎店がカリーノ宮崎としてリニューアルオープンした。これにより、かなりの消費者は戻ってきたものの、まだ空きフロアも残り、以前壽屋宮崎店が周辺商店街にもたらした効果にはほど遠い状況にある。

本事業は、空フロアとなっている8階を利用し、現在中心市街地が備えていない高齢者や障がい者、子供同士、親子、親同士など幅広く市民が交流することができるコミュニティ機能を整備することで、中心市街地への来街者を増加させ、カリーノ宮崎の持つ周辺商店街へのシャワー効果により、商店街の活性化を図るものとした。

- (1) 施設名称 gaga8（ガガエイト）
- (2) 実施期間 平成15年7月1日～平成16年3月31日
- (3) 所在地 宮崎市橘通東4丁目 カリーノ宮崎 8F
- (4) スペース概要
  - ①コミュニティスペース  
市民、団体等の活動や発表、各種教室、会議、研修会等
  - ②情報と憩いのライブラリー・市役所コーナー  
パソコン、インターネットの利用、市情報の提供等
  - ③カウンセリングルーム  
健康・子育て・DV・行政相談等
  - ④キッズルーム  
一時託児、親子交流、キッズカフェ等
  - ⑤まちづくりラボラトリー[宮崎大学のサテライト]  
公開講座、セミナー、研究発表、市民のまちづくりサロン、学生によるサテライト研究室、まちなかゼミ、意見交換コーナーなど
  - ⑥貸しスペース
    - ・フリースペース  
美術展・展覧会・展示会・踊り・ダンスの発表会・フリーマーケット・物産展・子どもの販売体験等、工夫次第でアートな空間にもなるギャラリー。
    - ・ワークルーム  
小グループの打ち合わせ・和・洋裁、小物作り等の作業スペース。
    - ・多目的A・多目的B  
会議、研修、芸術等の製作活動、パソコンや子育て講習会等の多目的スペース。

## ・シアター 8 8

シアター、小劇場、寄席、コンサート、講演会・発表会など



宮崎市広報写真展



母の日絵画展



キッズカフェ



ガガエイトコンサート

## ⑤利用料金

一般料金	10時から 正午まで	13時から 17時まで	18時から 20時まで	10時から 17時まで	13時から 20時まで	10時から 20時まで
フリースペース（全面）	—	12,000円	—	18,000円	18,000円	24,000円
フリースペース（1/2）	—	6,000円	—	9,000円	9,000円	12,000円
ワーカルーム	600円	1,200円	600円	2,100円	2,100円	3,000円
多目的室A	900円	1,800円	900円	3,150円	3,150円	4,500円
多目的室B	600円	1,200円	600円	2,100円	2,100円	3,000円
シアター 8 8	2,400円	4,800円	2,400円	8,400円	8,400円	12,000円
特別料金	10時から 正午まで	13時から 17時まで	18時から 20時まで	10時から 17時まで	13時から 20時まで	10時から 20時まで
フリースペース（全面）	—	4,000円	—	6,000円	6,000円	8,000円
フリースペース（1/2）	—	2,000円	—	3,000円	3,000円	4,000円
ワーカルーム	200円	400円	200円	700円	700円	1,000円
多目的室A	300円	600円	300円	1,050円	1,050円	1,500円
多目的室B	200円	400円	200円	700円	700円	1,000円
シアター 8 8	800円	1,600円	800円	2,800円	2,800円	4,000円

備考：宮崎市民活動支援センターに登録されている団体及び所定の書類（会則、会員名簿等）を提出し会頭が特に認める使用者が、各スペースを使用する場合は、「2. 特別料金」を適用し、その使用料を徴収する。また、宮崎市が施設を使用する場合は、その使用料を免除する。

## 【 効 果 】

## 1. 来街者の行動

コミュニティースペース「ガガエイト」は、市民の憩いや交流の場、活動の発表の場、子ども一時預かり施設（キッズルーム）による親子や子供同士、親同士等が交流できる場として広く利用された。利用者（来場者）は順調に増加し、まちなかの賑わいの創出及び新たなコミュニティの場の形成を図ることができた。

## 2. 近隣商店街への波及

四半期毎に実施した利用者アンケートより、ガガエイトに来場した利用者の約8割がカリーノ宮崎や周辺の商店街、デパートを「利用した」、または「利用する」という調査結果が出た。このことから、ガガエイト利用のための中心市街地への来街者が増加するとともに、周辺商店街へも波及し、中心市街地全体の回遊性の向上と滞留時間の延長等の活性化につながった。

## 【課題・反省点】

### ・PR

コミュニティ施設は、限られた年間広告宣伝費の予算により大々的なPR活動はできないが、ホームページの作成と充実、地元新聞へのイベント広告の継続的掲載、地元商店街のイベントとの広告協賛等により、徐々に認知度を高めて行きたい。

また、昨年度末に作成したリーフレットを中心市街地の商店街や各学校、各種教室等に配布しており利用者数のアップを図っていきたい。

## 【事業の実施ポイント】

市民のコミュニティスペースのため、いかにして中心市街地において子どもから高齢者まで便利で楽しめる機能を持たせるか等、利用者（市民）の側に立った企画運営が大切である。そのためには、TMOが主体となり、市民や関係団体との連携強化を図ることが必要である。当TMOでは、行政、学識経験者、学生、市民代表、NPO法人等と連携し、年6回程度の運営委員会会議を開催し、継続的に実施している利用者アンケートの結果等を基に改善策や利用促進策を検討している。

## 【関連URL】

Mtown.info <http://www.m-town.info/>

宮崎商工会議所 <http://www.miyazaki-cci.or.jp/miyazaki/top.html>